

# 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」戸田校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		・隣のブース感覚が近く気になりやすいとの話があった際には、座る位置やパーテーション等で環境設定を行っている。	・モノ等の配置により、少しでも広い支援スペースになるよう模索して実行していく予定。
	②	職員の配置数は適切である	○		・現在、必要最低限の人数は揃っている。	・規定上の人数はいるが、日によりもう少し指導員が多いと、より良い支援に繋がるようにも感じるため、人員補給に努めていく。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		・階段や段差がある為、声掛けなどを行い安全に配慮は行っている。	・2階にあるため、エレベーターがなく肢体不自由の利用者様には負担が大きい。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		・経年劣化もあり、汚れが目立つ部分などには壁紙などを張るように見た目にも気を付けるよう努めている。	・コロナだけでなく様々な感染症も踏まえ、随時、こまめな消毒や喚起を行い感染予防に努めている。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		・日々の中で、できる限り話し合う場を設けて、次の支援に活かしている。	・記録や支援で話し合う時間が確保できない時は、LINEなどのツールを用い情報共有を行うよう継続して努めていく。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		・保護者が話しやすいような環境づくりに努めている。	・FB や個別の相談にて出てきた要望等について、支援にて反映できるよう引き続き努めていく。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		・年に一度実施している。	・随時、事業所ホームページに公開。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	・第三者による外部評価については、現在実施してはおりません。	・今後、必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		・内部では月に一度は設けられている。	・外部についても、必要に応じて参加をしていくように努めていく。
適切な支	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		・6ヶ月に1回は、保護者から聞き取りを行い、指導員からも意見を聞き作成を行っている。	・指導員間でも、情報共有を引き続き継続して行っていく。

援 の 提 供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		・事業所共通のツールを利用している。	・職員全員で確認し、実施するように努めていく。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		・保護者からの要望や児童の状況に合わせ、適宜、支援内容を変更していくように努めている。	・ガイドラインは、各スタッフに閲覧できるよう働きかけ、支援内容に活かすことができるように改善に努めていく。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		・支援計画に沿って実施している。	・支援計画更新や見直し前に随時保護者へご相談させて頂く。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		・気づいたことなど、職員間で報告しあい適切なプログラムに変化させる努力はしている。	・共通理解が必要なこともあるため、随時相談しながら進めていくことを継続していく。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		・保護者からの要望だけでなく、職員間でも話し合いながら行うように努めている。	・同様の内容であっても、対応する職員でアプローチ方法やレベルを変えるなどの工夫に努めていく。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○	○	・基本的には1対1での実施になるが、子どもの状況に応じて集団でも実施するよう努めていく。	・個別支援事業所ということもあり、個別支援計画に盛り込んでいない。保護者から要望があった際には、活動内容に盛り込むよう努めている。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		・朝礼を行い、確認するよう努めている。	・支援直前にも、前回の内容など、必要な事柄の確認をするよう努めている。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している	○		・支援終了後ではなく、朝礼や必要に応じてミーティングを実施し、職員間での情報共有を行っている。	・その日にできなくとも、時間が許す限り報告などして共有している。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		・毎回、支援記録の記載を行うとともに特記事項があれば社内ツールのチャットなどを利用して改善に努めている。	・記録内容も定期的に確認し差異が無いように努めていく。
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		・最低でも6ヶ月に1回は行うよう努めている。	・利用者に対しての最近の様子などを踏まえて会議や共有理解に努めている。
関 係 機 関	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		・事前に情報確認や把握を行い、できるだけふさわしい人物が対応するよう努めている。	・定期的な面談を実施し困り感などのお話をさせて頂くよう努めていく。

や 保 護 者 と の 連 携	②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		・保護者の要望に応じ幼稚園、保育園などの関係機関と連携を実施している。	・定期的な面談を実施し困り感などのお話をさせて頂くよう努めていく。
	②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○	・医療的ケアが必要なお子様が通所していない。	・該当児童がない為、未実施。
	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○	・医療的ケアが必要なお子様が通所していない。	・該当児童がない為、未実施。
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		・保護者からの要望に応じ保育園など関係機関と情報共有を行うよう努めている。	・担任の先生などと家庭や学校、園での様子を話し合い共有と共通理解できるよう努めていく。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		・コロナウイルス感染拡大防止の状況もあり、見学会等に参加できていません。	・保護者や関係機関から要望があれば連携を行えるように努めていく。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		・現在のところ機会が少ないが、今後情報共有する機会を設けていく。	・実施した際には、情報共有を図っていくよう努める。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	・事業所以外での交流が現在のところない。	・必要に応じて望ましいと感じる為、実施も検討していく。
	保 護 者 へ の 説 明 責	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○	・現在、コロナ過の為、年に一度行われる地域での協議会が開催されていない。
③⑩		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		・毎回のFBや相談のあった際に、共通理解できるよう努めている。	・フィードバックなどを通して、支援の様子や成長について確認や共有を行うようにしている。
③⑪		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○	・FBや相談時、都度質問に対して必要な助言を行うよう努めている。	・家族支援のスキルアップにつなげられたらと思うため、研修参加などに努めていく。
③⑫		運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		・契約時や変更があった際、適宜行っている。	・フリースペースに資料集を閲覧できるよう設置している。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		・保護者からの情報を基に支援計画を作成している。作成後、説明して同意を得ている。	・個別支援計画に記載した内容を面談等を通してご説明させて頂いている。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		・毎回のFBや随時相談があった際に、周りの状況に応	・保護者も話しやすい環境づくりに努めていく。

任 等				じて環境に配慮しながら対応を行っている。		
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○	・現時点では保護者向けの会などが少ない。	・保護者会など定期的開催できるような機会を設けるよう努めていく。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○	・要望に対して、まずは傾聴し迅速に取り組めるものから順次取り掛かれるよう努めている。	・相談や申し入れがあった場合は、自分だけでなく速やかに周りにも伝えて対応するようにしている。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○	・ホームページの校舎ブログは月1で更新し校舎の様子や支援でのお子様作成した作品などを発信している。	・会報ではないが、LINE、インスタグラム、ブログを介して紹介や告知などを行っている。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○	・鍵のかかるロッカー又はキャビネットにしまい保管に努めている。	・書類関係だけでなく支援中の他ブースへの声量も注意するよう気を付けている。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○	・お子様に合わせたの伝え方やニーズの確認を行っている。	・軽度の肢体不自由のお子様に対しては、声掛けや安全配慮の為年齢に応じて椅子での対応が可能よう配慮を行っている。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○	・現在、地域住民の参加は行っていない。	・今後、地域の方参加型のイベントなどが開催できるよう努めていく。	
	非 常 時 等 の 対 応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○	・訓練は、月に1回実施している。	・コロナウイルス感染、ご利用様参加型のものが行っていない為、再開できるように努めていく。
		④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	・訓練は、月に1回実施している。	・避難時の際に必要な道具などを定期的に確認している。
		④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○	・面談や契約時に確認するよう努めている。	・契約時に確認するように努めている。
④④		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	・食べ物の提供は行っていないが、食べ物に限らずアレルギー全般に関する管理に努めている。	・食事提供を行っていないが、アレルギーについては定期的に確認するように努めている。	
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	・ヒヤリハット用ファイルを作成し、職員全員で共有に努めている。	・引き続き、ヒヤリハットにつながりそうなことなども職員間で話をして事前の確認に努めていく。	
④⑥		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	・マニュアルを策定し、研修を実施している。	・虐待防止、身体拘束委員会による研修を実施している。	

④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○	・契約時に説明を行っており、現在は必要に応じて支援計画書にも記載をしている。	・虐待防止，身体拘束委員会による研修を定期的実施している。
----	--	---	--	-------------------------------

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」戸田校      保護者等数（児童数）：26人   回収数：22人   割合：84.6%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	3	0	0	・人数に余裕がある時間は、スペースを広く使わせてくれている。 ・完全個室ではないので、集中できないこともある。 ・座って活動する分には問題ないと思う。	・引き続き、ニーズに応じて教室内の環境を可能な範囲での整備に努めていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	0	0	2	・本人の調子や様子に合わせて柔軟に対応して頂いていると思います。	・今後も、より良い支援につながるよう努めていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15	6	0	1	・机や椅子の上に乗ってしまっても先生方が良く見てくれている。 ・バリアフリーについては、階段のみの為難しいと思います。	・バリアフリーについては、構造上難しい面もありますが、安全面についてはお声掛けなどできる配慮に努めていきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21	1	0	0		・引き続き、衛生面や環境整備に努めていきたいと思えます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	20	1	0	1		・引き続き、お話を伺いさせていただきながら作成に努めていきます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	19	0	0	3		・今後も、適切な支援につながるよう努めていきます。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	20	0	0	2		・お子様の支援記録作成と共通認識し、次の支援

							につなげていくよう努めています。	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な活動を取り入れて下さっているといます。</li> <li>・次の課題など毎回新しい事を挑戦させてくれている。</li> <li>・週ごとに様々な事を行って頂いている。</li> <li>・子どもの興味に合わせる必要もあるので、一定の期間固定化してしまうのも仕方ないのではと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FB 時だけでなく、お声掛けさせていただくよう努めていきますのでご相談ください。</li> </ul>
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	2	5	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・互いに連絡を取り、「きらり」の方で保育園を見学しに行ってくれたりしている。</li> <li>・個別支援の為。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要望がありましたら、検討させていただきます。</li> </ul>
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	0	0	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、丁寧に説明するよう努めさせていただきます。</li> </ul>
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	20	1	0	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約など同様に、丁寧に説明するよう努めさせていただきます。</li> </ul>
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	11	3	2	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭では、こうしてみたら良いと思います等のアドバイスをしてくれている。</li> <li>・通所してから日が浅いため判断できません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間を設けて、実施できるよう努めていきます。</li> </ul>
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りの時間の時に話をさせて頂いています。</li> <li>・毎回 FB 時に今日の内容やできるようになったことなど話してくれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、お話を伺いさせていただきながら、共通理解や認識に努めていきます。</li> </ul>
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	1	0	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、フィードバック時だけでなく相談時などで</li> </ul>

							もお話をお伺いさせていただきます。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	1	3	8	・時々イベントをしている。 ・平日の参加は難しい為、土曜日にも開催して頂けると参加しやすいです。	・保護者会など、日程をもう少し持たせながら調整させていただくよう努めています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	18	2	0	2	・相談の申入れは、まだした事があるませんが、迅速に適切に対応して下さると感じています。	・本人や保護者様が話しやすい環境整備とともに、申し入れがあった際には迅速に対応できるよう努めています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	0	0	0		・引き続き、本人だけでなく保護者様と時間を設けて意思疎通ができるよう努めています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18	2	1	1	・ホームページに関しては見ている時間がないため見ていない。また、通所が浅いため自己評価に関しては分からない。	・引き続き、発信だけでなく周知につながるよう工夫をしていきたいと思います。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	22	0	0	0		・継続して、個人情報の取り扱いには気を付けてまいります。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12	4	2	4	・契約時に説明を受けました。訓練に参加したことはありません。	・お声掛けはさせていただきますので、機会があれば参加していただければと思います。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	5	2	8	・契約時に説明を受けました。訓練に参加したことはありません。	・月1回、事業所の方で防災訓練を実施し緊急災害に備えています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	20	2	0	0	・とても楽しみにしている。先生たちに褒めてもらおうと恥ずかしそうに笑っている。 ・いつも楽しく通えています。ありがとうございます。 ・行き渋りはなく、毎週「きらり」と伝えると	・今後も、利用者様1人1人の生活の自立、自信をもってできることを増やせるよう、支援内容の工夫を図っていきます。



							「分かった」とすんなり受け入れてくれる。	
㊸	事業所の支援に満足しているか	20	2	0	0		・プライバシーがもう少し守られるような空間であると思う。	・引き続き、指導法や教材作成の試行錯誤を行い、より良いサービス提供ができるよう努めていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。